

東京湾海況情報 18-01

東京湾水質調査結果（平成18年4月分）

平成18年4月14日
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 〒293-0042 富津市小久保3091
 TEL 0439-65-3071 FAX 0439-65-3072
 E-mail futtsu-gk@mz.pref.chiba.jp

東京湾水質調査結果(平成18年4月分)

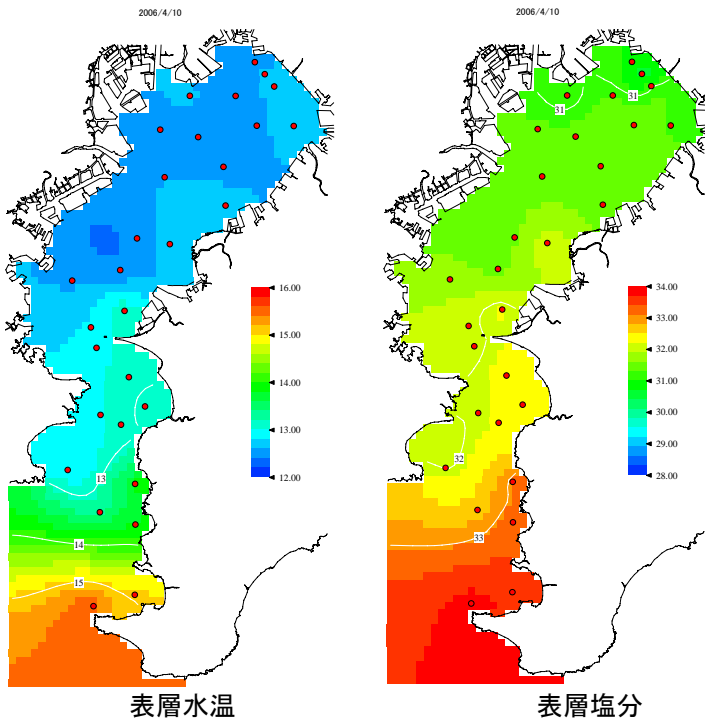


図1 東京湾の水温・塩分分布

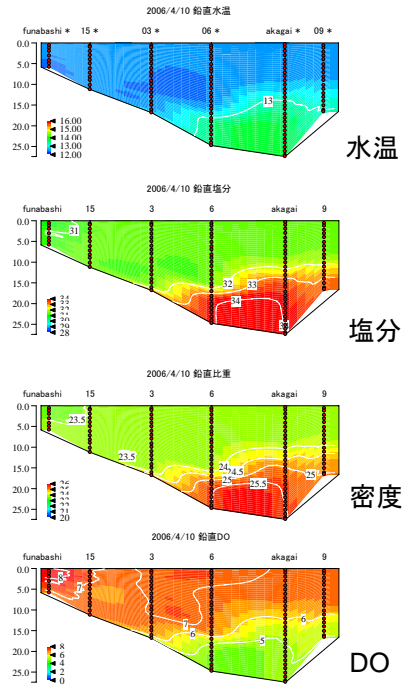
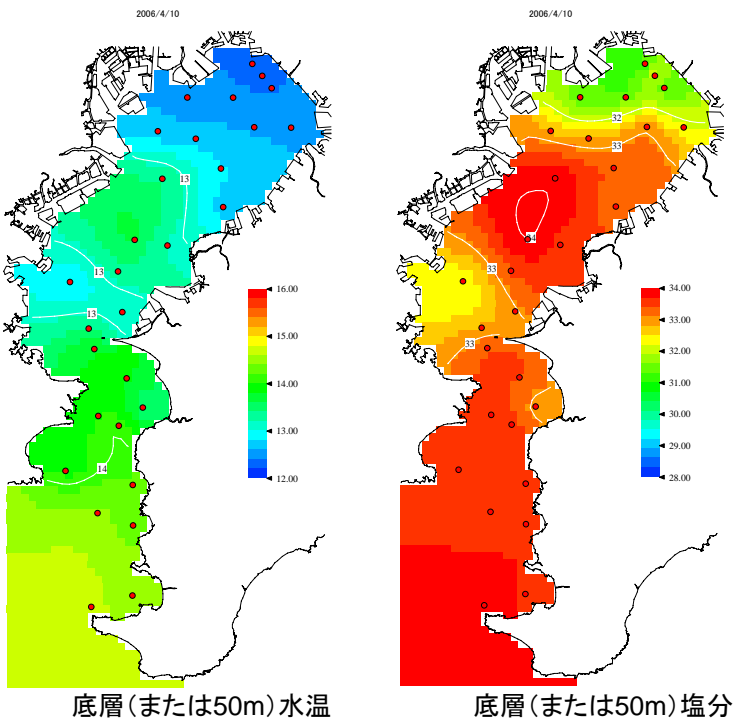


図2 内湾の鉛直分布

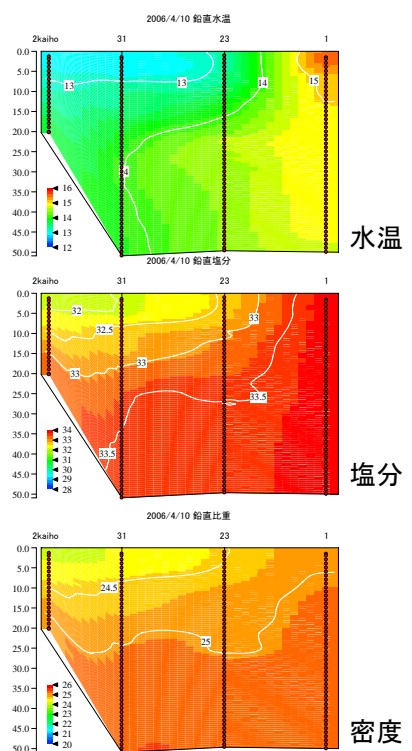


図3 内房海域の鉛直分布

東京湾水質調査

水産総合研究センターでは毎月1回東京湾全域の水質観測を行っています。

調査点は右図の26点、調査項目は水温、塩分、透明度、pH、DO、COD、栄養塩類、主要なプランクトン組成、クロロフィルa量などです。



ふさみ丸 (内房海域)



わかふさ (内湾海域)



調査点図



図4 透明度の分布

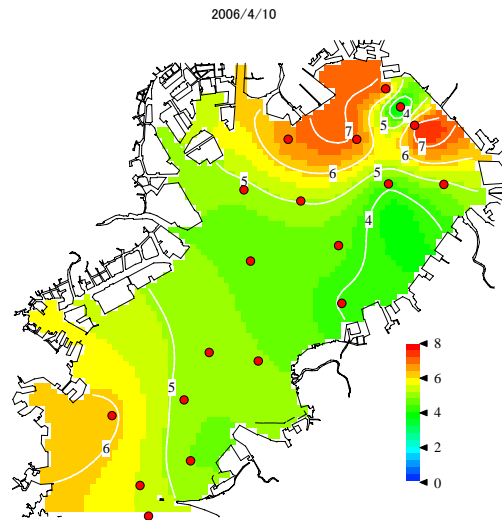


図5 底層のDO分布

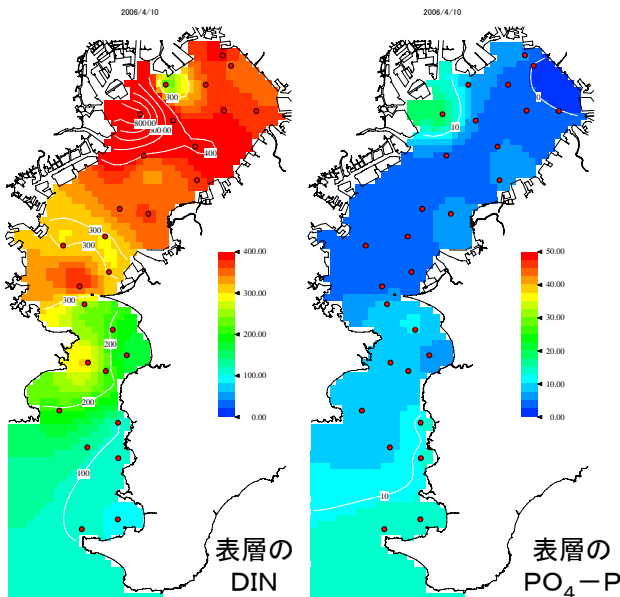
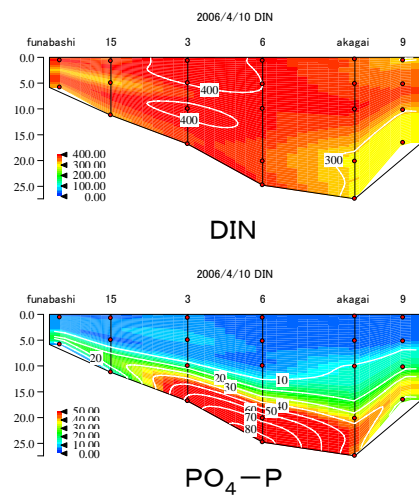


図6 栄養塩の分布



水温・塩分(図1～3、表1)

表層の水温は内湾で12～13℃（平年より低め），内房海域で12～16℃（平年より低め）でした。表層の塩分は内湾で30～32（平年より高め），内房海域で32～34（平年よりやや低め）でした。

南北横断面の鉛直分布は、内湾で12～14℃，塩分30～34で、内房海域では水温12～16℃，塩分32～34でした。

赤潮の状況(図4、表1)

内湾では赤潮は発生していませんでした。透明度は内湾海域で2.0～3.9m，内房海域で4.3～15.0mでした。

主なプランクトンは珪藻のニッチア (*Nitzschia pungens*) でした。その他に、渦鞭毛藻のケラチウム (*Ceratium fusus*) も比較的多く出現していました。

植物プランクトン量の指標となるクロロフィルa量は内湾で10～20 μg/l，内房海域は10 μg/l以下でした。

「千葉県赤潮の目安(内湾)は・・・色：オリーブ色～褐色，溶存酸素の飽和度：150%以上，透明度：1.5m以下，pH：8.5以上，クロロフィルa量：50 μg/l以上としています」

貧酸素水塊の状況(図2、5、表1)

底層の溶存酸素量は4ml/l以上となっており、貧酸素水塊は見られませんでした。

なお、水産総合研究センターでは溶存酸素量2.5ml/l（酸素飽和度50%）以下を貧酸素水としています。

栄養塩類(図6、表1)

溶存無機態窒素(DIN)は内湾で150～500 μg/l，内房海域で50～200 μg/l，リン酸態リン(P₀₄-P)は内湾で10～70 μg/l，内房海域で5～20 μg/l でした。

黒潮の動き(図7)

4月10日の一都三県漁海況速報によると、黒潮は八丈島の北を通り、八丈島の東の冷水域を南下迂回して流れています。

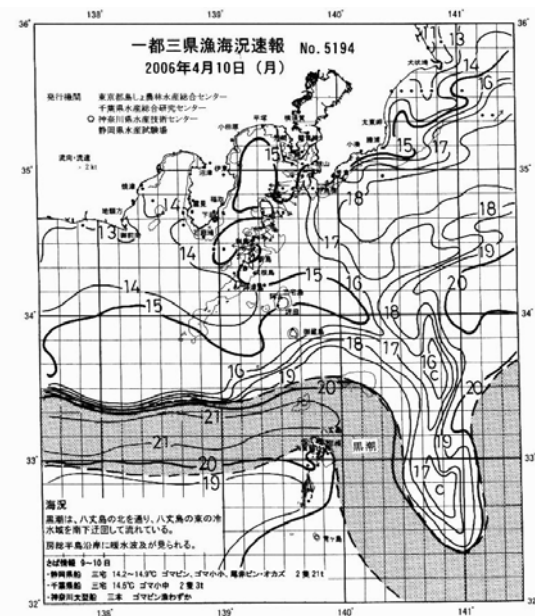


図7 黒潮の動き

表1. 水質調査結果(表層)

調査年月日:平成18年4月10日

調査点	透明度	水温	塩分	pH	底層のDO (ml/L)	溶存無機態窒素 (μg/l)	リン酸態リン (μg/l)	アンモニア態窒素 (μg/l)	クロロフィルa量 (μg/l)
船橋	2.0 (2.0)	12.3 (15.8)	30.74 (29.39)	8.7 (8.5)	6.7 (8.0)	310 (674)	9 (24)	30 (187)	18
st.15	2.8 (2.5)	12.3 (15.5)	31.13 (29.57)	8.6 (8.5)	6.9 (8.3)	379 (587)	8 (11)	45 (136)	12
st.3	3.5 (2.6)	12.2 (15.3)	31.26 (29.46)	8.6 (8.5)	5.0 (8.2)	315 (631)	7 (10)	44 (160)	8
st.6	3.0 (3.2)	12.4 (14.9)	31.27 (30.25)	8.6 (8.5)	4.5 (7.5)	383 (555)	9 (8)	44 (124)	9
st.9	3.6 (4.0)	12.3 (14.7)	31.44 (30.99)	8.6 (8.4)	4.8 (6.9)	316 (543)	8 (15)	43 (165)	7
盤洲Cブイ	3.3 (3.2)	12.6 (15.4)	31.31 (31.04)	8.6 (8.4)	4.0 (7.1)	300 (469)	7 (10)	29 (112)	13
st.8 (盤洲Aブイ)	3.9 (3.9)	12.5 (14.7)	31.92 (31.48)	8.6 (8.4)	4.7 (7.0)	273 (421)	10 (9)	34 (98)	7
富津ベタ	3.8 (3.9)	13.0 (14.2)	32.11 (32.24)	8.4 (8.2)	4.6 (6.1)	250 (287)	6 (9)	39 (51)	8
内房海域	第2海ほ下 (5.8)	12.8 (14.8)	31.92 (32.70)	8.0 (8.2)		195 (312)	8 (10)	23 (75)	9
st.31	5.5 (5.9)	12.8 (14.6)	32.03 (32.67)	8.0 (8.3)		179 (317)	6 (8)	20 (61)	6
st.23	6.0 (11.8)	13.2 (15.9)	32.61 (34.02)	8.0 (8.3)		108 (136)	7 (7)	23 (32)	1
st.1	15.0 (12.3)	15.5 (15.8)	33.81 (34.34)	7.8 (8.2)		89 (109)	16 (8)	13 (26)	7
st.10 (下洲沖)	4.8 (6.8)	13.0 (15.1)	32.20 (32.91)	8.0 (8.3)		165 (264)	9 (7)	22 (53)	
st.12 (湊沖)	4.6 (5.7)	13.0 (15.3)	32.21 (33.02)	8.0 (8.3)		145 (226)	7 (5)	28 (47)	
st.22 (保田沖)	6.0 (9.3)	13.8 (16.0)	33.14 (34.11)	8.0 (8.3)		45 (119)	4 (4)	17 (31)	
st.24 (富浦沖)	7.0 (11.3)	13.7 (16.3)	33.27 (34.33)	8.0 (8.3)		58 (89)	5 (7)	19 (30)	
st.26 (館山湾内)	10.0 (11.2)	15.0 (16.3)	33.65 (34.43)	7.9 (8.2)		87 (81)	12 (6)	17 (28)	

() : 過去10年間の平均値 (ただし富津ベタは過去5年分)
 ※透明度, pH, クロロフィルa量の網掛けは赤潮, DOの網掛けは貧酸素水の基準に達することを示しています。

資料：東京湾水質調査(4/10, 内房海域：ふさみ丸, 内湾：わかふさ) 一都三県漁海況速報